

編集／発行●山梨県総合農業技術センター

住所●甲斐市下今井1100 〒400-0105

電話●0551-28-2496 Fax.0551-28-4909

http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/sougonoshi/index.html

E-mail sounou-gjt@pref.yamanashi.lg.jp



就農定着支援制度推進事業を 開始しました。


AGRIMASTER

本県農業は農家数の減少、農業従事者の高齢化が課題であり、今後産地を維持していくためには、新規就農者の確保・育成を重点的に取り組む必要があります。

そこで、こうした課題に対応するため、県では新たな制度として「就農定着支援制度推進事業」を開始しました。

この事業では、県内で本格的に農業を始めようとする人たち（研修生）が、新規就農者の育成に高い見識と能力を持ち、かつ十分な研修環境を提供できる篤農家（アグリマスター）の下、実践的な農業技術や経営管理の手法、農地の確保、地域住民との人間関係の形成などの指導を受け、地域に就農定着することを目指しています。

研修の実施にあたっては、市町村や農協、普及センター等の関係機関が「ニューファーマー応援チーム」を組織して、アグリマスターの活動を補完し、研修生の就農をバックアップする体制を備えています。

本年度は果樹を中心に21組23名の研修生が県内各地で研修を実施しています。数年後には、地域の農業を支える担い手に成長することを期待しています。



●5月6日開催のアグリマスター委嘱・研修開始式の模様



FRUIT OF YAMANASHI
Shine Muscat

ブドウ「シャインマスカット」 栽培管理のポイントを作成

「果樹技術普及センター」

シャインマスカットは、全国的に大変注目されており、県内でも栽培面積が増加してきています。そこで、いち早く高品質なシャインマスカットの生産技術を普及し、山梨ブランドを確立するため、全農山梨県本部、果樹技術普及センター、各JA及び関係機関が連携し、4月に「シャインマスカットの栽培管理のポイント」を作成しました。

この栽培管理のポイントを活用し、5月24日には、JA営農指導員・普及指導員による県下統一研修会を開催し、栽培技術の統一を行い、その後、各地域で生産者に技術講習会を実施し、栽培技術の普及を図っています。



●栽培技術研修会





RENAISSANCE OF AGRICULTURE IN YAMANASHI 2010

やまなし農業ルネサンス 普及センターの活動報告

産地でのGAPの取り組み進む

農業生産工程管理手法

「中北地域普及センター」



●GAP打合せ



GAP

中北地域では、関係するJAと市町、県の担当で中北地域GAP手法推進会議を設置して、農産物の安全・安心確保に向けて、GAPを産地に導入する取り組みを行っております。

GAPとは、生産者自らが農業生産工程の全体を見通して、特に注意すべき事項を点検項目としたチェックシートを作成し、農作業を行いながら点検記帳して、的確な管理を行っているか検証し、次作の栽培管理作業の改善に結びつける手法のことです。

平成20年度には、JA梨北高根支店中玉トマト部会が県下でも早い段階からモデル産地として取り組みを開始しました。平成22年度には、JA甲府市果実部ブドウ部会とJAこま野そ菜部（抑制きゅうり生産者）がモデル産地として取り組みを始めています

果樹産地で「野菜栽培営農講座」スタート!



●熱のこもる研修会場



●組合長あいさつ



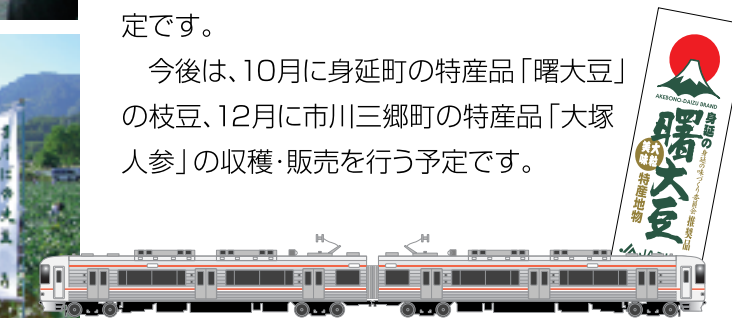
「峡東地域普及センター」

JAフルーツ山梨管内は、全国に誇る果樹地域ですが、昨今、農産物直売所においては野菜・花きの販売も伸びており、直売所出荷に向けた生産拡大が求められています。

そこで、今年度より新たな取組みとして、「野菜栽培営農講座」を企画し開催しています。4月13日には、JAフルーツ山梨本所会議室で開講式が行われ講座がスタートし、5月18日には、2回目の講座が行われました。講座では、総合農業技術センターと峡東農務事務所より夏野菜の管理技術や野菜の収穫・鮮度保持技術について、JAフルーツ直売所より農産物直売所の出荷のポイントについて、説明がありました。受講生の皆さんは、熱心に講座を受講されていました。本講座は11月まで定期的開催される予定です。講座をとおり、農産物直売所向けの野菜・花きの生産・販売拡大が期待されています。

「みのぶ線市」開催支援

「峡南地域普及センター」



峡南広域行政組合と富士川地域・身延線沿線観光振興協議会では、峡南地域の子供達が地域の特産品の収穫から販売まで行うことで「地元の誇り」を学んでもらう「みのぶ線市」の取り組みを昨年度から行っています。峡南地域普及センターも検討会へ参加し、イベントの規模拡大に向けた内容の検討や農作物の栽培指導等の支援を行っています。

本年度は年3回の取り組みを予定しており、第一弾として6月に市川三郷町の特産品であるスイートコーン「甘々娘」の収穫・販売を行います。また、今回は新たな取り組みとしてサツマイモの定植作業も行い、10月には自分たちで植えたサツマイモを収穫する予定です。

今後は、10月に身延町の特産品「曙大豆」の枝豆、12月に市川三郷町の特産品「大塚人参」の収穫・販売を行う予定です。

桜井地区における企業の農園活動支援



「富士・東部地域普及センター」



●獣害防止柵周辺の除草



上野原市秋山の桜井地区は、富士電機グループと「企業の農園」活動に取り組んでいます。企業の農園とは、「農地を有効利用するために、労力を提供してほしい農村地域」と「社員の福利厚生や研修、地域貢献を行いたい企業」とが手を携えて取り組む農業活動で、都市との交流の中で地元の伝統的な農法や文化の理解を深めながら農村地域の活性化を進めます。

4月には、調印式と活動拠点で看板の除幕式が行われました。また、地元農家の指導の下、ジャガイモの芽かき・土寄せ、スイカの定植、獣害防止柵周辺の除草、この地域で昔から行われている落ち葉堆肥づくり等の作業に80名参加しました。

今後は月に1回農作業等の活動が計画されており、秋には収穫祭を開催します。普及センターでは、さらに地域の未利用農地が活用されるよう、展示ほの設置や講習会・交流会の開催等の支援を進めていきます。

地域のコントラクター組織を活用しましょう!



「畜産技術普及センター」

自給飼料の生産拡大は、近年の飼料価格高騰への対応や、食糧自給率向上を図るうえで重要な課題ですが、担い手の多くを占める高齢者にとっては、様々な作業や機械への投資は大きな負担となるため、コントラクター組織は救世主ともいえる存在です。

そして、飼養頭数の増加にともなう労働力不足や作業の高度化を背景に、今後さらにコントラクター組織の需要が高まることが想定されます。

本県では、北杜市に清里飼料生産組合、長坂ファーム組合、富士河口湖町に飼料生産組合AFS(アグリフィードサービス)があり、飼料作物の播種や刈り取り、堆肥運搬・散布などの作業を請け負い、近隣農家の支援を行っています。

畜産技術普及センターでは、今後も継続してコントラクター組織の育成や機能強化を図っていきます。



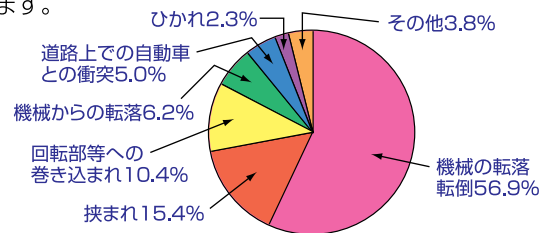
農作業安全について

●作業はきちんと 服装、装備で

農作業の省力化と経営の合理化を進めるため、農業機械は、必要不可欠なものとなっています。農繁期を迎え、忙しい中での農業機械の利用が多くなるに従い、農作業事故が増加することが懸念されます。

農作業中の死亡事故は、全国で毎年400件近く発生しており、そのうち農業機械による事故が約7割を占めています。農業機械作業に係る事故では、機械の転落・転倒が最も多く(図参照)、それ以外の作業では、稲わら焼却等による火傷、熱中症なども多くなっています。

県では、農作業事故を防止するため、市町村、農業団体、農業機械販売店等の協力を得ながら、農作業安全運動を実施しています。



農業機械作業に係る死亡事故の原因割合(2008年、全国)

農家の皆さんは、「焦らず、急がず、慎重に」を合い言葉に、

- 作業時はきちんとした服装をする
- ほ場の出入り、あぜ越えに注意する。
- 移動走行時には人や車に注意する。
- 点検・整備時にはエンジンを停止する。
- 取扱説明書・安全ラベルを理解する。
- 棚・支柱等は目立つように印を付ける。
- できる限り一人での作業は避ける。

などの点に気を付けて、安全な農作業に努めてください。

●園芸施設共済へのご加入をお勧めします。

損害を補てんし 農家経営を守る



●突風により倒壊したハウス



加入しとけば安心だね



ハウス栽培農家の皆さん、災害に対する備えは万全ですか? 最近は局地的な突風や降ひょうなど予期せぬ災害が多く発生しています。本年も3月の大雪では、県内の多くのハウスが倒壊するなど大きな被害が発生しました。また、近年の台風は強い勢力を保ったまま接近、上陸するのが特徴です。

園芸施設共済はこうした災害によるハウスの損害を補てんし、農家の経営を守る国の災害補償制度です。加入は2ヶ月から12ヶ月の範囲で被覆している期間に応じて加入できます。頻発する気象災害に備え、園芸施設共済へのご加入をお勧めします。

詳しくはお近くのNOSAI(農業共済組合)までお問い合わせください。



- NOSAI山梨中央 TEL.055(266)4411
- NOSAI峡中・南部 TEL.055(282)0443
- NOSAI北巨摩 TEL.0551(23)1111
- NOSAI富士 TEL.0554(45)6611